

## 平成28年度9月補正予算の概要

本年度の9月補正予算は、国・県の内示を受けた事業をはじめ、ふるさと納税推進事業や工芸の里構想推進事業などに必要額を計上するとともに、健全財政を維持するため、財政調整基金事業に基金積立金を計上した。

その結果、一般会計の補正額は11億4,308万円となり、補正後の一般会計予算総額は、補正前に比べ3.2%の伸びとなった。

## 1. 予算の規模

(単位：千円)

会計別	補正前 ①	補正額 ②	補正後 ③	伸び率(%) ②/①
一般会計	36,220,340	1,143,080	37,363,420	3.2
特別会計	20,868,595	151,453	21,020,048	0.7
企業会計	2,746,472	—	2,746,472	—
合計	59,835,407	1,294,533	61,129,940	2.2

## 2. 一般会計補正予算の内訳

### (1) 歳出予算の主な内訳

(単位：千円)

まちづくりの5つの柱	補正額	補正後 予算額	事業の概要等
(1) 元気な産業づくり			
○ [拡] 工芸の里構想推進事業	20,000	239,161	後継者育成と技術・技能の継承のための、越前打刃物拠点施設建設の実施設計委託料等
○ 新規就農者支援事業	1,500	15,750	新規就農者への支援
○ [拡] 森林整備地域活動支援事業	1,350	2,500	森林境界情報を次世代に継承するため武生・南越森林組合が実施する電子データ保全に対する助成
(2) 元気な人づくり			
○ [新] 保育対策総合支援事業	16,294	16,294	保育士の業務負担軽減による保育の質の向上を図るため、保育支援システムを導入
○ [新] ちひろのおくりもの事業	1,000	1,000	いわさきちひろの絵に歌人・俵万智のメッセージを添えた誕生記念カードを出生届の際に贈呈
(3) 快適で住みよいまちづくり			
○ 公共交通対策事業	3,250	102,333	市民バスの運行ルート見直しに伴う、時刻表や停留所標識の修正
○ [拡] 補助道路整備事業	449,000	932,500	国の追加配分を受け、河渥線の整備費用を増額
(4) 安全で安心なまちづくり			
○ [拡] 地域防災対策事業	1,000	15,181	熊本地震災害検証に基づく、防災対策の充実
(5) 市民が主役のまちづくり			
○ [拡] ふるさと納税推進事業	16,702	19,727	納税寄附額の増額を目指すため、ふるさと納税返礼品を拡充・リニューアルクラウド・ファンディングの実施
○ まちづくり事業基金事業	41,000	51,000	まちづくり事業基金積立金の増額
(6) その他			
○ 財政調整基金事業	607,000	611,644	財政調整基金積立金の増額

[新] は、当初予算にない新規事業を指す。

[拡] は、事業内容が新たに追加された事業を指す。

## (2) 歳入予算の内訳

(単位：千円)

区 分	補 正 額	補 正 後 額	内 訳
地方交付税	△ 95,267	5,104,733	・普通交付税 【参考】 交付決定額 4,154,733 補正前予算額 4,250,000 9月補正計上額 △95,267 未計上額 0
国庫支出金	173,672	4,384,137	・保育対策総合支援事業費補助金 11,625 ・道整備交付金 162,047
県支出金	2,295	2,897,954	・新規就農者支援事業県補助金 1,500 ・森林整備地域活動支援事業県交付金 795
寄附金	43,500	57,201	・ふるさと納税寄附金 41,000 ・商工費寄附金 2,500
繰入金	369,220	2,624,323	・財政調整基金繰入金 324,267 ・社会基盤整備基金繰入金 44,953
繰越金	618,485	730,178	・繰越金 【参考】 繰越金決定額 1,212,656 補正前予算額 111,693 9月補正計上額 618,485 未計上額 482,478
諸収入	275	918,900	・広告料収入 275
市債	30,900	3,777,000	・工芸の里構想推進事業債 17,900 ・道路橋梁新設改良事業債 242,000 ・臨時財政対策債 △ 229,000
歳入合計	1,143,080		

## ●基金積立

(単位：千円)

	27年度末 現在高	28年度				28年度末 現在高見込
		積立額		取崩額		
		6月補正後	9月補正	6月補正後	9月補正	
財政調整基金	3,096,195	4,644	607,000	996,000	324,267	2,387,572
社会基盤整備基金	1,439,937	2,009		592,800	44,953	804,193

### 3. 債務負担行為の補正

(追加)

事 項	期 間	限度額(千円)
市民バス運行事業	平成29年度から 平成31年度まで	167,240

(変更)

事 項	補正前		補正後	
	期間	限 度 額 (千円)	期間	限 度 額 (千円)
課税支援システム導入事業	平成29年度から 平成33年度まで	4,538	平成29年度から 平成33年度まで	19,468

### 4. 特別会計 歳出の内訳

(単位：千円)

会 計 名	補 正 額	補 正 後 予 算 額	内 訳
介 護 保 険	151,453	7,641,585	地域支援事業費 1,440 予備費 150,013

### 5. 特別会計 債務負担行為の補正

(追加)

会 計 名	事 項	期 間	限度額(千円)
下 水 道	公共下水道施設維持管理業務包括委託料	平成29年度から 平成33年度まで	1,039,487
	農林業集落排水施設維持管理業務包括委託料	平成29年度から 平成33年度まで	268,679

# 打刃物拠点施設整備計画

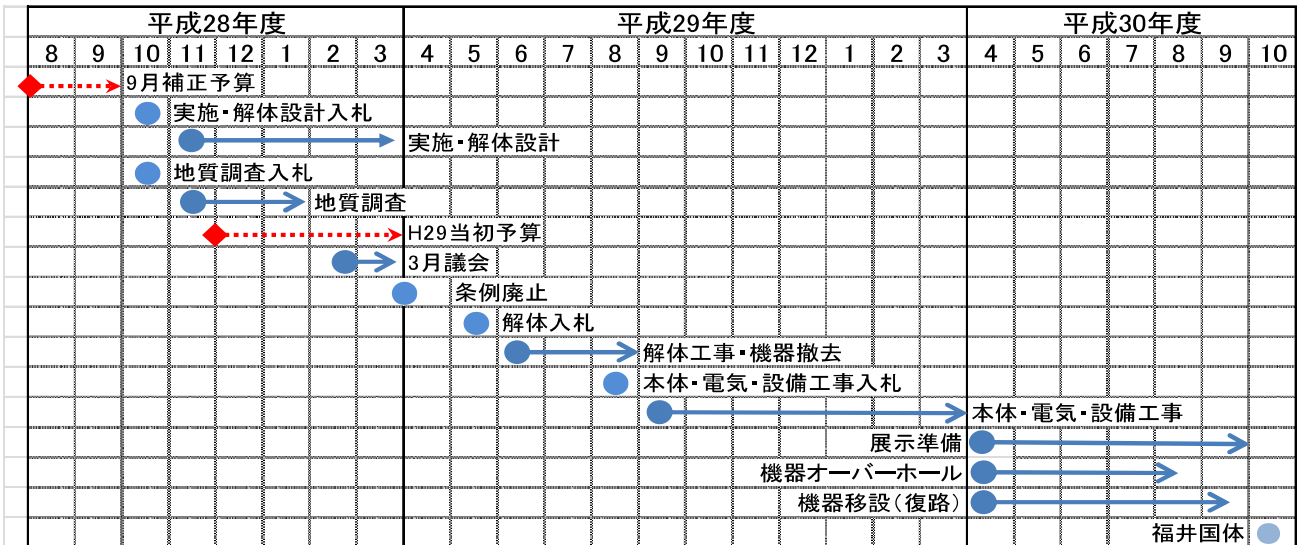
## 1. 事業の概要

- ① 現在の工芸開放試験場を解体し、新規に打刃物拠点施設を整備するため実施設計委託を行う。
- ② 整備目的
  - ア. 歴史に育まれた技術を保存・伝承するための研修及びデザイン開発施設として整備する。
  - イ. 越前打刃物の素材・鍛造技術の資料を保存するとともに情報発信拠点として整備する。
  - ウ. 越前打刃物のラインナップを手にとってみることができ、試し切りもできる場として整備し、ブランド力を高める。
  - エ. 越前打刃物の伝統工芸士や先駆者・功労者などの人財を紹介し、産地の誇りと自信を醸成する。
- ③ 建物概要（基本計画における概要） 全体 670.87 m<sup>2</sup>（ 202.9 坪）鉄骨造平屋建て
  - ア. **研修工房**：熟練技能者（伝統工芸士）が後継者に技術、技能を継承する場（特に鎌、マグロ包丁の技術継承）一般見学可
  - イ. **展示室**：打刃物の歴史、技術・特色、製造工程の紹介や資料の展示（例：千代鶴国安の刀、地域の特色に合わせた鎌の展示等）
  - ウ. **研修・会議・図書室**：後継者の研修、団体客説明、包丁の試し切り体験、バイヤーとの商談等
  - エ. **事務所、資料室、倉庫、その他**

## 2. 9月補正内容

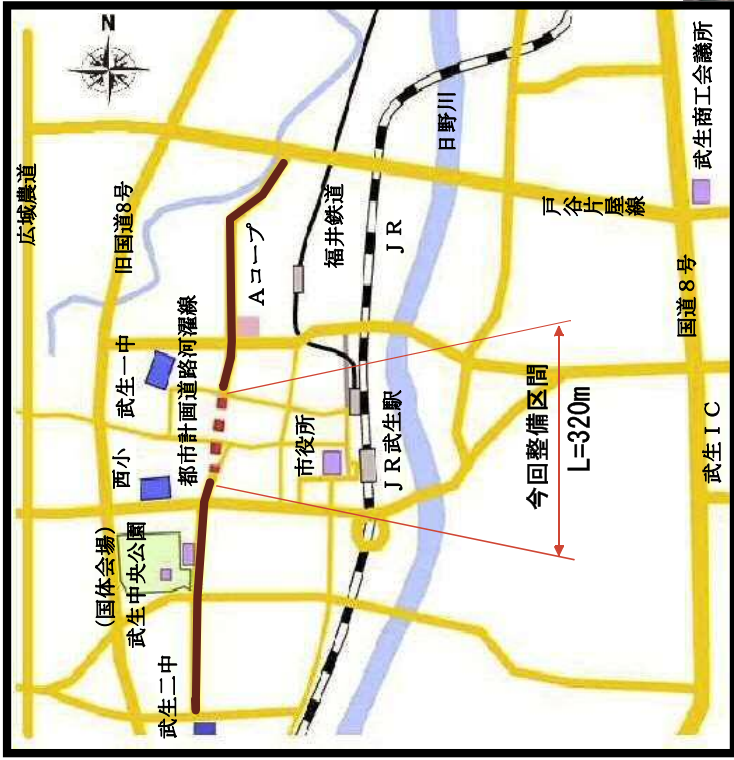
実施・解体設計業務 15,811 千円 （工芸開放試験場面積 1557.82 m<sup>2</sup>（471.24 坪））  
 地質調査業務 4,155 千円  
 建築確認申請手数料 34 千円  
 計 20,000 千円

## 3. スケジュール (案)





# 都市計画道路河濯線（市道第1801号線）位置図



都市計画道路河濯線 今回整備区間  $L=320m$



武生中央公園

国道365号

武生西小

中央1

中央2

龍泉寺

若公

京町2

京町3

本多1

教井手神社

平出1

Aコープ

至 戸谷片屋線

平出2

深草2

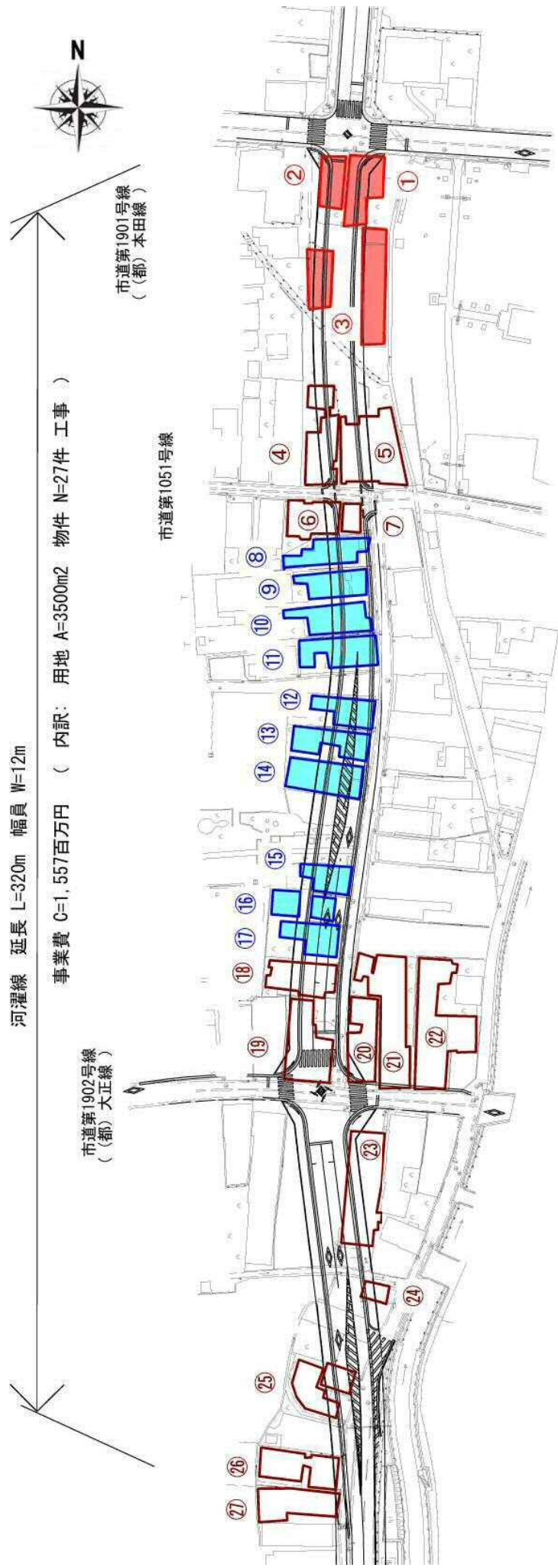
深草1

金剛院

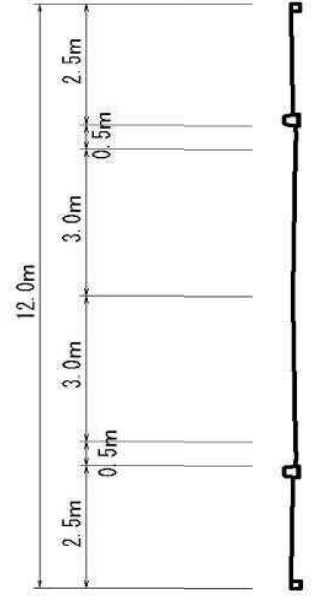
本田線

武生第一中

# 都市計画道路 河濯線（市道第1801号線）整備事業 平面図



標準断面図



年度別財源内訳

事業費	(単位:千円)				
	H27	H28	H28追加	H29	H30
国費	712,877	84,805	162,047	435,000	21,400
起債	722,234	62,447	242,000	391,500	19,200
一般財源	122,380	6,939	44,953	67,500	2,200
合計	1,557,491	154,191	449,000	894,000	42,800

年度別事業費

凡例	事業費 (千円)	用地 (m <sup>2</sup> )	物件 (件)	内訳	
■ (Red)	154,191	800	3	住宅1件 車庫1件	店舗1件
■ (Blue)	449,000	630	10	住宅9件 倉庫1件	倉庫1件
□ (White)	936,800	2,070	14	住宅9件 倉庫1件	店舗3件 地藏堂1件